

会場からあふれる求職者のやる気をレポート

説明・面接会を終えて

求職者545人が来場



▲会場には多くの求職者の方々が詰めかけました

去る1月22日(火)、沖縄コンベンションセンターにおいて「福祉の就職総合フェス2008 福祉の職場説明・面接会」(主催・沖縄県、沖縄県社会福祉協議会・名護市社会福祉協議会)が開催されました。求職・求人活動の支援を目的に毎年開催されるこのイベント、今年は例年よりひとまわり大きい展示場を会場に、昨年の37事業所を大幅に上回る57の事業所の参加を得ました。また、県外3府県から特別養護老人ホームを中心に6事業所が参加したことも初めての試みでした。そのほか、ハローワーク、ナースセンター、各種職能

団体による相談コーナーを設置し、来場した求職者数は545人(内学生48人)に上りました。

今回は当日来場した三人の求職者の方に会場インタビューを行い、説明・面接会に対するそれぞれの意見込みを語っていただきました。

▼イベント規模拡大に期待充分!



▲真剣な表情で担当者の話を聞く渡久地さんと内兼久さん

現在大学四年生の渡久地さん(写真右)と内兼久さん(同左)の二人。

渡久地さん「今日は高齢者のデイサービスや障害者の就労支援施設を中心に5ヶ所ほど面談する予定です。今回で二度目の参加です。」

内兼久さん「私も5ヶ所ほどの面談を希望しています。昨年三年生の時にも参加しましたが、前回より多くの事業所が参加していて、分野別

に配置されているのも分かりやすく動きやすいと思います。」

お二人とも三年生のときから就職活動をしている熱心な学生さん。最後に要望として、他の分野に比べて求人募集が遅い福祉分野に対し、もう少し早い時期に面接会を開催してほしいとの貴重な意見もいただきました。事業所担当者の話に熱心に耳を傾ける姿が印象的なお二人でした。

▼求職者にとってありがたい催し



▲積極的に質問を投げかける杉本さん

人材研修センターのチラシで開催を知り参加したという杉本さんにもお話を伺ってみました。

杉本さん「児童に関わる仕事を希望しており、5、6ヶ所面談をしたことを考えています。今日は一度に多くの事業所の方と直接お話できる絶好の機会。求職者にとってありがたい催しだと思います。」

事業所担当者へ積極的に質問する姿勢に、福祉の仕事に対する熱い思いが感じられた杉本さん。ぜひ大きな収穫が得られることを期待しています。

一方、求人事業所からは「全体的にしっかりと情報収集をしている方が多いように感じられた。今日面談をした方の中からぜひ採用したい。」という感想や「独自で面接を実施するのは違い、事業所について説明をしながら多くの求職者の方々に会うことが出来る良い機会だ。」という意見が聞かれました。しかし反面、「圧倒的に学生の方が多く、すぐにでも働ける方が少ないのが難点。また、2月下旬にならないと求人の有無が確定しないこともあり、開催時期をもっと少し遅くしてほしい。」といった要望もありました。これは福祉分野の求人にも年度契約型・退職者補充型の採用形態が多い現状を表しているといえるでしょう。現に、県外では福祉に携わる人材が採用活動を早期に開始する他分野・他業種に流出しているとの報告も出されています。福祉への想いを持つやる気に満ちた人材、また求人事業所双方にとってよりよい雇用環境を整備していくこと。これが今後の福祉の職場にとって重要な力ギとなるのではないのでしょうか。

介護支援専門員 実務研修受講試験 結果発表

今年で10回目を数える「平成19年度 介護支援専門員実務研修受講試験」の合格発表が、去る12月10日全国一斉に行われました。

全国で約14万人が受験し、合格者数は約3千人で合格率は22・8%でした。一方、沖縄県は受験者数1、440人中合格者数256人で、合格率は17・8%となりました。職種別にみた合格者の割合は、介護福祉士(58・9%)、看護師・准看護師(13・1%)、相談援助業務従事者・介護業務従事者(8・6%)の順となっています。

第10回介護支援専門員実務研修受講試験の合格者数等

		受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (B/A)
第10回 (平成19年度)	全国	139,006人	31,758人	22.8%
	沖縄	1,440人	256人	17.8%

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2007/12/h1225-4.html>

これまでの試験の合格者数等

	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (B/A)
第1回 (H10年度)	207,080	91,269	44.1%
第2回 (H11年度)	165,117	68,090	41.2%
第3回 (H12年度)	128,153	43,854	34.2%
第4回 (H13年度)	92,735	32,560	35.1%
第5回 (H14年度)	96,207	29,508	30.7%
第6回 (H15年度)	112,961	34,634	30.7%
第7回 (H16年度)	124,791	37,781	30.3%
第8回 (H17年度)	136,030	34,813	25.6%
第9回 (H18年度)	138,262	28,391	20.5%
第10回 (H19年度)	139,006	31,758	22.8%
第1回～第10回合計	1,340,342	432,658	—

安心を支えます

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償!



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 防災・災害のボランティア活動も補償
- ボランティア自身の食中毒や熱中症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

保険料 (掛金) Aプラン 280円 Bプラン 460円 Cプラン 650円
天災危険補償タイプもあります。

ボランティア行事用保険

ボランティア行事に参加中のケガや賠償事故を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の交通事故によるケガを補償!

お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

<http://www.fukushihoken.co.jp>

〈引受幹事会社〉日本興産損害保険 株式会社